



DAIWA HEAVY INDUSTRY CO., LTD.



DAIWAJUKO FREEPAPER 2025 AUTUMN
DAIWA PAPER



<https://www.daiwajuko.co.jp/>

「まるひろ食堂」は、大和重工株式会社が運営する公式オンラインショップです。鋳物製の“鍋・釜”を公式ECサイトから直接ご購入いただけるほか、製品の特徴や使い方をわかりやすくご紹介しています。ぜひ右記QRコードからアクセスいただき、こだわりの鋳物製品をご覧ください。



© DAIWA HEAVY INDUSTRY CO., LTD.

DAIWAJUKO FREEPAPER
VISIONS, NEWS & EVENTS, DAIWA HUMANS, NEW PRODUCTS

2025 AUTUMN

DAIWA PAPER #04



Our Connecting Action for our community

DAIWA PAPER

DAIWA HEAVY INDUSTRY is 2 departments, industrial machinery dept. and housing equipment dept. We irregularly transmit any informations related to manufacturing that everyone can't usually see it. DAIWA employees, new project, and commitments of manufacturing.

地域と共に歩む、私たちの「つながる技術」



地域と共に、「つながる技術」

私たちが誇りを持って製品を世に送り出せるのは、ただ工場で精緻なものづくりをしているからではありません。地域の方々との対話の中に、たくさんの気づきやヒントが眠っており、その関わりこそが私たちの原動力となっているのです。人々の声に耳を傾け、ともに動き、ともに考え、支え合う——。そんな存在であることが、きっと良いものづくりにつながると考えています。このような地域との関わりを、私たちは「つながる技術」と名付けました。それは、人と人、想いと想いを結ぶ技術でもあるのです。



「つながる技術」は、笑顔をつなぐ。経験をつなぐ。



支え合いの現場に立つ人たち。動機は違っても、想いはひとつ。



学ぶ心と、つながる

「ものづくりって、何のためにあるんだろう？」
地域の方々と関わる時間は、私たちにとって、そんな問いと改めて向き合う貴重な時間です。
地域の学校やイベントで行う出張講座は、単に技術を伝える場ではありません。暮らしを支える仕事の意味、手を動かすことの喜び、そして誰かの役に立つことへの誇り――。若い世代に語りかけながら、私たち自身も原点に立ち返る機会となっているのです。
「ものづくり」の意義や誇りをより多くの方に伝えること。それは、「未来へと続く道を照らす」という社会における私たちの大切な役割だと考えています。この出会いが、地域に根を張り、やがて社会全体に広がっていくと私たちは信じているのです。



職場体験に来た地元の中学生たち。彼らの純粋な気づきや、真摯な眼差しには、いつもはとさせられることばかり。



多様さと、つながる

大和重工は、国籍や専門性の異なる仲間たちが集い、ものづくりに取り組んでいます。一人ひとりの手が、ひとつの製品をかたちづくる。異なる視点と技術が重なり合うからこそ、人の心に届くモノが生まれると私たちは信じています。だからこそ、つながりが大切であると捉えており、国境を越えたチームワークこそが私たちのものづくりに新たな深みと広がりをもたらしてくれるものだと考えているのです。



大和のものづくりを支える、多国籍なものづくりメンバー。様々な人の力が合わさって、人の暮らしを支える道具は作られている。



定期的な催される地元「可部」の清掃活動。地域とのつながりを大切にしている。

地域と、つながる

「私たちも、地域をつくる一員でありたい。」
日々のあいさつや、何気ない風景の中に、確かなつながりがあります。技術だけでは届かない想いも、手を動かし、心を寄せることで、かたちになると考えています。私たちは、地域と共に歩む企業として、これからも一歩ずつ歩みを重ねていきます。

